

会 議 録

会 議 名	令和4年度第2回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	令和5年3月16日(木) 午後3時から午後3時45分まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館2階 大会議室	
出 席 者	委員等	浅井真司氏(委員長)、奥田英子氏(副委員長)、太田真理子氏、西村真理子氏、木水由美氏、近藤友香氏、鷹見みゆき氏、松下玲子氏、柏木由里子氏
	事務局	庄子教育長、石川教育部長、佐東生涯学習課長、関生涯学習課長補佐兼係長、長谷川主事 (株)図書館流通センター 島津図書館長、平松サブチーフ
議 題 (公開又は非公開の別)	1 令和4年度「東浦町子ども読書活動推進計画(第三次)」に係る実績書について(公開) 2 令和4年度子ども読書に関するアンケート結果の分析について(公開) 3 その他(公開)	
傍聴者の数	0名	
審 議 内 容	<p>◆生涯学習課長 挨拶及び欠席者と会議の成立について報告を行う。</p> <p>◆教育長 (挨拶)</p> <p>◆生涯学習課長 委員長に議事の取り回しを依頼する。 以降は委員長が議事を取り回す。</p> <p>◇委員長 次第に従い議事を進める。議題1「令和4年度東浦町子ども読書活動推進計画(第三次)に係る実績書について」を議題として、事務局からの説明を求める。</p> <p>◆事務局 資料1に基づき、各関連機関からの実績書内容について説明する。保育園・児童館・子育て支援センター、健康課、生涯学習課、図書館、学校の順番に報告を行う。保育園・児童館・子育て支援センターの説明については、西村委員及び木水委員へ報告を求める。</p>	

◇委員

資料1に基づき、各保育園、児童館、子育て支援センターの実績報告を行う。

◆事務局

資料1に基づき、健康課、生涯学習課、図書館、小中学校の実績報告を行う。

◇委員長

事務局及び関連機関の報告を受けて、委員の質疑を募る。

◇委員

- ・委員団体貸し出しの制度について、保育園や児童館での利用が少ないとのことであったが、利用しづらい理由があるのか。団体貸し出しを利用するための手続きに手間がかかるのか。

◇委員

- ・団体貸し出しの制度は、団体貸し出し用のカードがあり、貸出期間も通常より長く、冊数も多く借りられる。ただし、保育士の多くが町外在住者であり、本を借りに行くのは土日を利用することが多いため、居住地の図書館へ個人的に借りに行くことが多い。ぜひ東浦町の図書館を利用したいところであるが、平日は時間がなく、利用ができていない。団体貸し出し制度自体は、手続きに手間がかかるわけではない。

◇委員

- ・団体貸し出し制度自体に問題がないことを承知した。

◇委員長

議題1に関する質疑応答を締め切り、議題2「令和4年度子ども読書に関するアンケート結果の分析について」を議題として事務局へ説明を求める。

◆事務局

資料2-1、2-2に基づき、令和4年10～11月に町内小学校3、4年生へ実施したアンケート結果について説明を行う。

◇委員長

事務局からの説明を受けて、委員の質疑及び意見を募る。

◇委員長

- ・資料2-1の間8に関連して、町内小学2、3年生の図書館見学での館内ツアーは、具体的にどのような場所を案内し、子どもが特に興味を持つ内容は何か。

◆事務局

・基本的には図書館全体を案内している。ゆめらびコーナーから始まり児童書コーナー、返却ポスト、多目的トイレ、一般書コーナー、久松潜一先生、久米常民先生の部屋、事務室、閉架書庫を案内している。今までに図書館に来たことがある子にとっては、新しい発見ができるように、初めて来た子には、図書館がどんなところかを知ってもらい、次回保護者の方と来館したときに、保護者の方へ子どもが図書館を案内できるようにすることを目標としてツアールートを設定している。また、説明の間にクイズを取り入れて、子どもが親しみを持って話を聞くことができるよう、工夫している。図書館の建物の特徴として、図書館が大きな木の木陰で本を読むイメージで内装デザインされており、カーペットは木の実と落ち葉がデザインされていることを説明すると子どもたちは特に興味を持って話を聞いてくれる。

◇委員長

・資料2-1の間2について、「読み聞かせ活動が与える子どもへの満足感、安心感が子どもの読書力向上につながっている」という記載があるが、具体的に読書力向上とはどのような意味か。

◆事務局

・読書をすることによって、子どもの読解力や想像力が育まれるものであると考える。読み聞かせは、人に読んでもらうことで、満足感や安心感が得られる。また、人に読んでもらうことを聞くことで、集中して物語の世界に入り込むことができ、より想像力を身に付けることができるため、読書力の向上につながるということを意図している。

◇委員長

・読書力向上について、実際の数値的な結果として表れているわけではないため、今回のアンケート結果だけでは読書力の向上の根拠を導くことができないが、誰かに読んでもらうことによって、より物語の世界のイメージが広がり、子どもの想像力を育むことにつながるということを理解した。

◇委員長

議題2について質疑を締め切り、議題3「その他」について、事務局へ説明を求める。

◆事務局

議題3は特になしを報告する。

◇委員長

他の意見がないことを確認し、議事の終了を宣言する。

◆事務局

会議全体を通じての質問及び意見を募る。

◇委員

- ・先日、土曜日に図書館で読み聞かせボランティアとして読み聞かせをしていたら、保育園児が読み聞かせに参加してくれた。しかし、時間の都合で読み聞かせの途中で園児たちは帰らないといけなくなってしまい、園児が大変残念そうにしていた。保育園児が図書館を見学することは定期的にあることなのか。

◇委員

- ・土曜日、日曜日について、町内保育園は営業していないため、当時図書館を訪れていたのは、幼稚園や民間保育園の園児である可能性がある。

◇委員

- ・小学生の図書館見学のように、保育園児の図書館見学があってもよいのではないか。例えば、見学とおはなし会の時間を調整して、見学と併せて、保育園児がおはなし会へ参加する機会があったらどうか。

◆事務局

- ・公式に保育園から図書館見学の依頼をいただけたら、図書館としては保育園児の図書館見学を歓迎する。おはなし会とのセッティングや時間調整も可能である。

他に意見質問がないことを確認し、3点の事務連絡を行う。

【連絡1】

委員の任期については、令和5年5月までであることを報告。可能な方には引き続き来年度以降も委員を務めていただきたい旨依頼。

【連絡2】

東浦町子ども読書活動推進計画第三次については、令和5年度は最終年度にあたり、令和5年度については、第三次計画の推進及び第四次計画の策定を行うことを説明。

【連絡3】

ブックスタート事業について、現行は4か月検診、1歳6か月検診時に絵本の引換券を渡し、図書館、児童館、子育て支援センターのいずれかで絵本と交換という方法をとっていたが、令和5年度からは一部変更を行うことを説明。4か月健診時には健診時に絵本を配付し、1歳6か月健診時には、引き続き絵本引換券を渡す方法になることを説明。

挨拶をして会議の終了を宣言する。